

# Backyard Wide Screen Shade

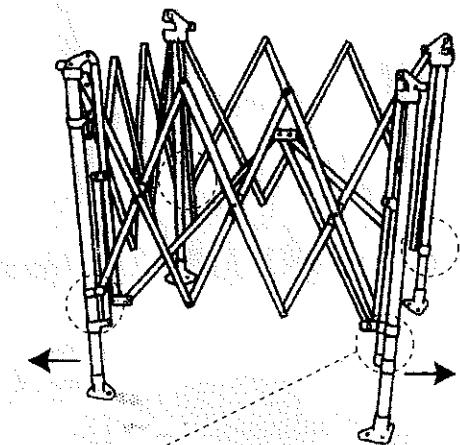
この度はバックヤードワイドスクリーンシェードをお買い上げいただき誠に有難うございました。  
シェード設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。  
また、石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

**セット内容** お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

●本体フレーム	1ヶ
●シート	1張
●自在ロープ	4本
●STピンベグ	20ヶ

## 設営手順

### STEP 1 本体フレームを広げ、組立てる



ボタンロック

図1

①本体フレームの脚部を4本とも均等に外に押し広げてください。

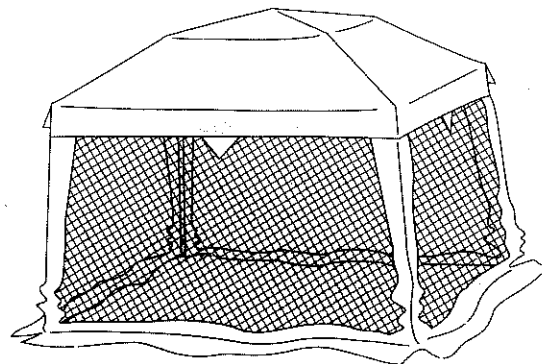
**△ 注意**  
設営は二人以上で行ってください。  
無理に広げるとフレーム破損の原因となります。

②屋根のフレームを押し上げながら、各コーナーのボタンロックをしっかりとかけてください。(図1)

**△ 注意**  
必ず屋根のフレームがカチッとハマるまで押し上げてください。  
指を挟まないようにご注意ください。

**△ 注意**  
ロックを解除する際は、操作を必ず手で行ってください。  
固い棒等でボタンロックを押し込むと、破損の原因となります。  
ロックが固い場合は、フレームを手で押し上げながらボタンを押すと、簡単に外せます。

### STEP 2 シートを本体フレームに取付ける



①シートを本体フレームの上から被せ、四隅を合わせます。

### STEP 3 脚部を伸ばす

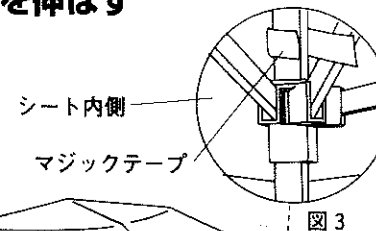


図3

①図のように本体フレームの脚部に付いているロックピンを手前に引き、脚部を伸ばしてください。(図2)  
②脚部のスライダーが止まった場所で再度ロックをしっかりかけてください。

**△ 注意**  
穴の位置でロックがかかっているか必ず確認してください。

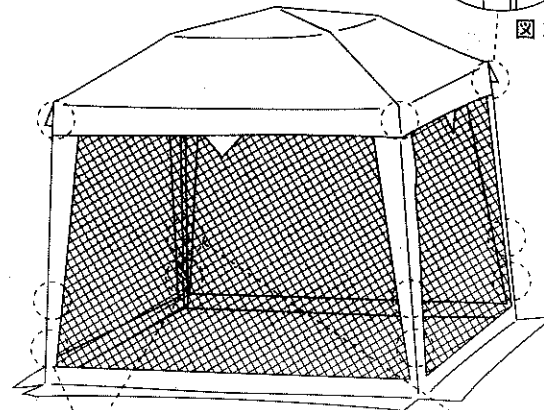


図4

図2

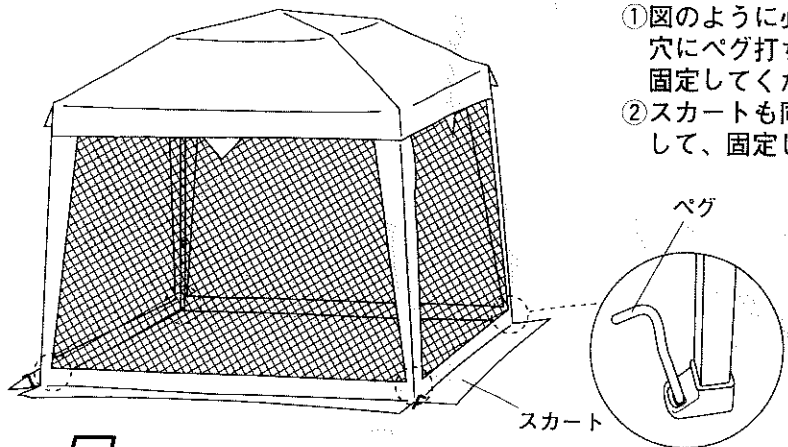
③シート内側に付いているマジックテープでシートをフレームに固定してください。(図3)  
④サイドフラップをベルクロテープでフレームに固定してください。(図4)

サイドフラップ

ロックピン

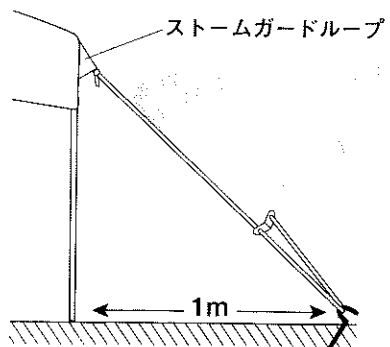
ベルクロテープ

## STEP 4 設営位置を決めシェードを固定する



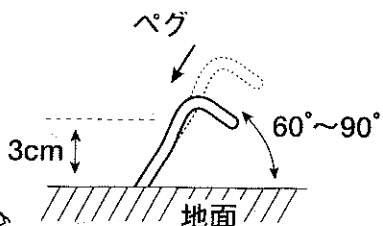
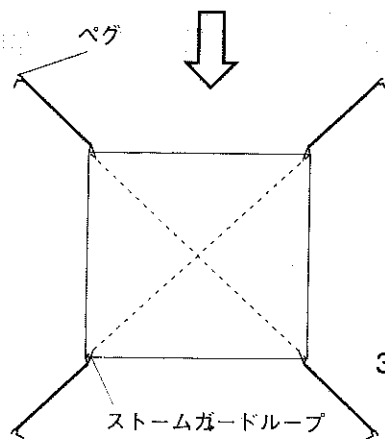
- ①図のように必ず四隅の足の穴にペグ打ちをし、本体を固定してください。
- ②スカートも同様にペグ打ちして、固定してください。

## STEP 5 風対策 (ストームガードの活用)



- ①自在ロープの端をストームガードのループに結びます。
- ②左図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。
- ③自在をしめあげて、フレームが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

**△ 注意**  
バックヤードワイドスクリーンシェードはその構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。ストームガードを必ずご活用ください。

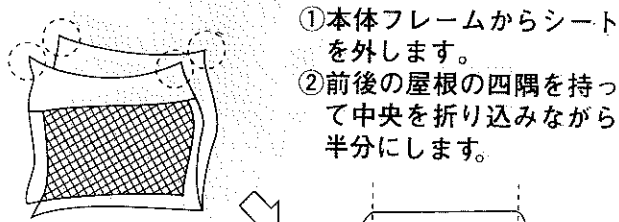


ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

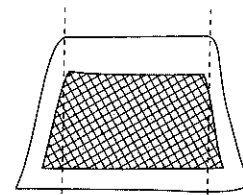
## 撤収手順

### STEP 1 シートをたたむ

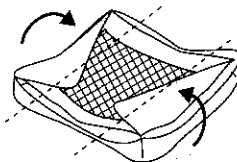
**△ 注意**  
収納する時には必ずシートを本体フレームから外してください。シートがフレームにかみ込み、傷・破れ等の原因になる恐れがあります。



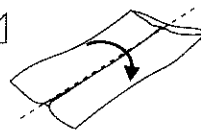
- ①本体フレームからシートを外します。
- ②前後の屋根の四隅を持って中央を折り込みながら半分にします。



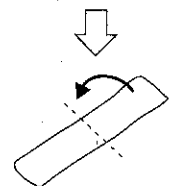
- ③両端を中へ折り込んで長方形にします。



- ④両側面を折りたたみます。



- ⑤更の中へ折り込み、1/4のサイズにたたみます。



- ⑥それを縦に二つ折りにし、同様に2回縦にたたみます。

#### △ 取扱上の注意

- 強風、台風・暴風雨の際は危険ですので、シェードのご使用はお避けください。
- シェード内での火気の使用は危険ですのでお避けください。また炎から離れたところに設置してください。

#### △ 収納・保管の注意

- 収納する時には必ずシートを本体フレームから外してください。
- シートがフレームにかみ込み、傷・破れ等の原因になる恐れがあります。
- ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態での収納すると色うつりする場合があります。
- 生地破れなどは市販のリペアキットで補修が可能ですが、パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 幼児・子供の手の届かないところに保管してください。